



石毛くにゆき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

ふるさと銚子の声を県政に生かします

■銚子市特集■ 6月県議会一般質問

銚子連絡道を一般道で新規規格

石毛県議の提言受け、県が方針変更

石毛之行(いしげくにゆき)県議Ⅱ期目Ⅱは、銚子市から選出され、県民の安心・安全な生活とふるさと銚子の地域活性化を願い、県政活動に尽力しています。道路行政や観光振興など市民の声を生かしています。

6月県議会では一般質問に登壇。「銚子連絡道路の整備」で、高規格の有料道路の整備では40年以上かかる―として昨年より早急な見直しを提言、今回県側は国の地域高規格道路整備でなく、一般道の新規規格で早期整備を図る方針変更を明らかにしました。また、「合併問題」の県支援策、銚子漁港整備の「水産問題」、銚子商と銚子水産の高校再編の「教育問題」といった地域課題の改善策を取り上げ、質疑の中で県執行部に訴えました。

石毛 銚子連絡道路の横芝光から匝瑳市間の整備区間約5キロメートルの進捗状況と、見直しはどうか。県土整備部長 現在関係機関協議等を実施しているところであり、今年度から都市計画決定の準備に入りたい。

また、今後は今年3月25日に開通した山武市から横芝光町間の1・6キロの整備に、有料道路の資金を投入しましたが、10年近くを要したことから、これまで

と同じ整備方針では、完成までに長年月を要すると考えています。石毛 全線の早期完成・渋滞緩和に向け、県の考え方として新たな動きがあると聞いていますが、特に旭市から銚子市内にかけての取り組みはどうか。県土整備部長 早期全線供用と効果を図るため、規格・構造の見直しや現道活用

のルート選定という徹底した事業費の削減と、さまざまな制度利用、緊急性と整備効果の高い区間から同時整備を行いたいと考えています。旭市銚子の区間は今年度事故多発区間となっている銚子市三崎町から旭市八木までの5・2キロを改築事業化したところです。

子どもたちの心の教育は地域の人間関係づくりから

石毛 子どもたちの心の教育を進めるには教師をはじめとする地域の豊かな人間関係づくりが大事だと思うが、県の対応は。

教育長 子どもたちの心の教育を進めるためには、教員や保護者を含めた地域の大人が子どもを育てる当事者の意識を共有し、相互の理解と協力のもと、良好な人間関係を構築していくことが重要と考えています。教育委員会では豊かな人間関係づくりプログラム事業において、教員向けの「人間関係づくりのためのヒント集」を作成・配布し教員の資質向上に努めています。さらに地域と教員の交流、NPO活動やボランティア活動を通じて豊かな人間関係づくりを寄与していきたいと考えています。

業で、また旭中央病院へのアクセス道路として期待される銚子連絡道路の一部となる旭市道01-031号線の約1キロを交付金事業によって、それぞれ新規に事業化したところです。



6月県議会一般質問に登壇した石毛之行県議(左下は18年6月30日付千葉日報)



石毛くにゆき県議プロフィール

- 経 歴 —
- 昭和28年12月 銚子市生まれ
 - 昭和51年3月 日大法政卒業
 - 昭和51年4月 石毛司法・行政書士事務所長
 - 平成15年4月 県議会議員初当選
- 現 職 —
- 千葉県地方港湾審議会委員
 - 県議会 環境生活警察審議会委員
 - 前総務常任委員会委員副委員長
 - 前議会運営委員会委員
 - 自民党東連 広報委員会委員
 - 前政務調査会審議委員

銚子市や県政のご相談、ご意見を聞かせてください

石毛くにゆき

後援会 事務所

〒288-0817 銚子市清川町2-6-16
TEL.0479-24-1716
FAX.0479-24-1753
E-mail info@ishigekuniyuki.jp